

レファレンスだより 2015年5月号 No.150

福岡市総合図書館 図書サービス課 相談係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報誌です。

■レファレンス受付件数 (2015年2月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
39	1,585	410	332	459
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
585	104	1,084	1,228	5,826

(開館日 23日 一日平均 253件)

今月の特集!

緑とふれあう

気持ちの良い、新緑の季節の到来です。植物とのふれあいは、様々な効果をもたらしてくれます。ゴールデンウィークもある今月、外へ出かけてみたくなるような本をご紹介します。

森林浴と健康

『森林浴はなぜ体にいいか』

宮崎良文/著 文芸春秋 2003年
(総合図書館ほか)

森を歩くとストレスホルモンが減少、小鳥や小川の音で脳活動が沈静化、スギ材の香りで血圧が下がる。興味深いデータが満載。

えっ、その雑草
食べられるの!?

『食べる野草図鑑』

季節の摘み菜レシピ 105』

岡田恭子/著 日東書院本社 2013年
(総合図書館ほか)

タンポポの葉のごまみそあえ、ツツジのてんぷら、ナズナのお茶…。道端の草花、おいしくて、栄養もあるって知っていましたか?

『福岡の薬草手帖』福岡市薬剤師会 2008年
(総合図書館ほか) 効能や利用法を紹介。

『ジョン・レノンが愛した森・夏目漱石が癒された森 著名人の森林保養』

上原巖/著 全国林業改良普及協会 2010年
(総合図書館ほか)

苦悩や挫折を受け止めた世界各地の森。

偉人も自然が大好きだった

『大濠の季節』

勝瀬志保/著 海鳥社 2011年
(総合図書館ほか)

福岡市の大濠公園は植物がいっぱい。四季折々の姿を写真で紹介しています。

『くじゅう万象』

川上信也/著 海鳥社 2004年 (東図書館ほか)
くじゅう山の写真集。

自然いっぱいの写真集
眺めるだけで癒されます

祝 150号!



2002年より発行してきましたレファレンスだよりが、今月で150号を迎えました。これからも、図書館を身近に感じていただけるような紙面となるようがんばります。どうぞお楽しみに。



こんな質問がありました！

Q：織田信長など、戦国武将が使っていた日本刀が載っている本はあるか。

(人文科学)

■日本刀や刀剣の本を調べる

『図説・日本刀大全』（稲田 和彦／監修・文 学研 2006年）分館所蔵 756/ｽ

「第四章 名刀・名工列伝」の中の「もののふと刀」の項に、戦国武将の刀について写真や絵入りで解説がある。信長の愛刀として「庄切長谷部」（写真あり）と「名物義元左文字」が挙げられている。

『図説・日本刀大全 2』

（歴史群像編集部／編 稲田 和彦／監修 学研 2007年）1階ポ62 756.6/ｽ

巻頭特集「名将と名刀」で戦国武将が多く取り上げられていて、やはり写真や絵入りで解説がある。信長の刀は「名物義元左文字」と「国宝太刀銘吉房（岡田切吉房）」が写真入りで紹介されている。

■織田信長の本を調べる

『信長と織田軍団』（学研 2008年）1階ポ69 210.47/1

信長の愛刀「名物義元左文字」が写真入りで紹介されている。



■「庄切長谷部」は福岡市博物館の所蔵品なので市博物館の出版物を確認する

『黒田家の甲冑と刀剣』

（福岡市博物館／編集 福岡市博物館 1994年）

2階郷土 K756/200/㌿

『黒田家』（福岡市博物館／編集 福岡市博物館 2002年）

閉架書庫 219.1/㌿/フルサ

「庄切長谷部」の写真と解説が掲載されている。

「戦国大名 お知らせ
- 九州の群雄とアジアの波濤 -
九州国立博物館にて開催中 (5/31まで)

Q：賃貸経営を考えているが、管理会社とのやりとりなど参考になる本はあるか。

(社会科学)

■賃貸経営に関する資料

『マンション・アパート経営ハンドブック：あなたの土地を最適に管理』

（苅田 吉富／著 経営情報出版社 2004年）2階D20 673.9/㌿

土地利用計画、建築計画、管理計画、税務計画と段階をおった構成になっている。管理計画の中では、管理の方式を「経営者が仲介、管理を自ら行う方式」、「仲介のみ管理会社に委託する方法」、「仲介と管理を管理専門の業者等に委託する方法」と分けて解説するほか、「オーナー自ら不動産管理会社を設立する場合」についても書かれている。

『賃貸経営マイスター：アパート・マンションの経営管理と投資手法』

（藤澤 雅義／著 住宅新報社 2012年）2階D20 673.9/㌿

アパート・マンションの経営管理について、実務から戦略まで幅広く解説した資料。「市場賃料の下落」、「空室の発生と物件賃料の下落」、「修繕・建物維持のコスト高」といった賃貸経営のリスクについてもアドバイスしている。

『大家さんのための賃貸トラブル解決法（みんなの「お悩み」相談）』

（飯野 たから／著 横山 正夫／監修 自由国民社 2010年）1階ポ67 324.81/1

借家人とのトラブルだけでなく、管理を委託した不動産業者とのトラブルについても、事例ごとに解決法を解説している。「信頼できる業者の見分け方」も掲載。

Q：久留米つつじの由来について知りたい。

(自然科学)

■百科事典で調べる

『福岡県百科事典 上 あ～そ』

(西日本新聞社福岡県百科事典刊行本部／編集 西日本新聞社 1982年) 2階 C12 R291.91/7/

「キリシマツツジをもとにして、久留米地方で育成された比較的小ぶりて極多花性、花色の変化の多いツツジ。初め「小霧島」「霧島」と呼ばれていたが、1904年(明治37)久留米市の赤司後楽園が『久留米躑躅誌』を発行してからこの名が定着した。」とあり。

久留米地方では、古くからキリシマツツジを栽培していたが、有馬藩の坂本元蔵(画家坂本繁二郎の祖父)がこれにあきたらず改良を思い立ち、花色が鮮明で変化の多い品種を作りあげたとある。初めは一般に公開するのを好まず、秘蔵していたが、次々と新花が出てきたので同好者に分け、育種が広まった。開花期は本州中部では4月末～5月初旬で、公園や遊園地の植え込みに多く、また庭園の花壇や下木としても多く用いられるとある。

『日本大百科全書 7 2版 きよえ-くん』(小学館 1994年) 2階 C1 R031/=/

「ツツジ科の常緑低木。天保年間(1830～43)久留米の有馬藩士、坂本元蔵はキリシマツツジを実生して多数の品種をつくったが、その後も久留米地方ではサタツツジとヤマツツジを主とし、ミヤマキリシマなどの加わったツツジの育種が行われ、現在三〇〇品種以上あり、これらを総称してクルマツツジとよんでいる。」とある。



■郷土資料を案内する

『久留米のつつじ：市政100周年記念』

(久留米つつじ誌編集専門委員会／編集 世界つつじまつり'89くろめ実行委員会 1989年)

2階 K9 K627/310/4

『久留米躑躅誌 第5版』

(赤司喜次郎／編述 赤司弁蔵／増補 赤司広楽園 1934年) 2階 K12 K627/310/4

Q：留学生数(外国人学生数)の統計資料(国連資料)はあるか。

(国連)

■所蔵国連資料

『Education at a glance 2011 OECD indicators』

(OECD Organisation for Economic Co-operation and Development 2011年) 2階国連 A1

縦軸 countries of origin(出身国)と横軸 countries of destination(受入国)で、どの国からどの国へ留学したかの数値(受入国の高等教育在学者に占める全外国人学生に対する出身国別の割合)がわかる。

また、国別ではなく地域別であるが、2000年から2009年の外国人学生数推移のデータあり。

■インターネット(最新版 全文閲覧可)

『Education at a Glance 2014: OECD Indicators』

【<http://www.oecd.org/edu/Education-at-a-Glance-2014.pdf>】

■日本語資料

『図表でみる教育 2014年版 OECD インディケータ』

(経済協力開発機構／編著 徳永 優子／[ほか]訳 明石書店 2014年) 2階 C16 R370.59/ズ

『Education at a Glance 2014: OECD Indicators』の日本語版。

※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『1 からわかる図書館の障害者サービス：誰もが使える図書館を目指して』

(佐藤 聖一／著 学文社 2015年) 2階B4 015.17/4/

「すべての人にすべての図書館サービス・資料を提供すること」、すなわち誰もが使える図書館をめざすための基本的な考えについて書かれた資料です。

福岡市総合図書館新ビジョンにおいても、「誰もが利用できる図書館サービス」として、子どもから高齢者まで、障がいのある方も、誰もが気軽に利用できるよう福岡市ユニバーサルデザインの理念による図書館サービスを目指すことを表明しています。



ごそんじですか？点字図書館



総合図書館 1階に点字図書館があります。福岡市及び福岡都市圏在住の視覚障がい者で点字図書館に登録された方に対して、点字図書、録音図書の貸出、対面朗読などのサービスを行っています。また、多くのボランティアの方々によって、点字図書、デージー図書（CD）の製作もしています。

どなたでも、点字体験ができます。ご興味のある方はのぞいてみられませんか？

総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号	タイトルコード
人文	犬将軍：綱吉は名君か暴君か	ベアトリス・M.ボダルト =ベイリー／著	柏書房	289.1/4/	1000001308992
	ヒトはなぜ笑うのか	マシュー・ M.ハーレー／ほか 著	勁草書房	141.6/7/	1000001318519
社会	貧困の世代間継承 ：社会的不利益の連鎖を断つ	道中 隆／著	晃洋書房	369.2/3/	1000001323469
	江戸の飛脚：人と馬による情報通信史	巻島 隆／著	教育評論社	693.21/マ/	1000001313535
自然	宇宙の物質はどのようにできたのか ：素粒子から生命へ	日本物理学会／編	日本評論社	440.12/ウ/	1000001323968
	カニの不思議	ジュディス・ S.ワイス／著	青土社	485.3/7/	1000001308114

今月の展示 ～総合図書館2階 展示図書のご案内～

毎月4つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

5月の展示は

- 人文科学 「映画と日本」
- 社会科学 「異文化理解」
- 自然科学 「海と川（※サザエさん通りウィーク関連企画）」
- 国際 「世界の景勝地」